

国際ロータリー第2790地区 第8グループ

創立1957年3月23日



イマジン
ロータリー

銚子ロータリークラブ会報

第3216号 2023年6月7日(水)発行

例会場 銚子商工会館5階大会議室(銚子市三軒町19-4)

TEL0479-23-0750 FAX0479-25-8789

Email d2790@choshi-rotary.club HP <https://www.choshi-rotary.club>

◇第66代会長 高瀬幸雄 ◇副会長 佐藤直子 ◇幹事 淵岡彰介

本日のプログラム

「米山奨学生卓話」

米山奨学生 林 孝珍 様

前回例会報告(5月31日)

点 鐘：高瀬幸雄会長

ロータリーソング：四つのテスト

ビジター紹介：

千葉科学大学ローターアクトクラブ

23-24年度幹事 山本 成海様(卓話)

森 辰哉様 軽部 愛美様

会長挨拶

本日はお客様として千葉科学大学RACの森辰哉様、軽部愛美様、幹事の山本成海様にお越しいただいております。山本様には後ほど卓話をお願いしておりますが、急遽高野会長が体調不良のためピンチヒッターで山本様の卓話になったとお聞きしています。宜しくお願ひ申し上げます。

先般、旧銚子文化会館前の蘇鉄の剪定を伊藤浩一会員の好意で行っていただきました。

又、地域環境保全委員会の金島委員長にはロータリー憩いの森において草が生い茂っている状況にあるとのことで草刈りと肥料の散布を行っていただきました。お二人に感謝申し上げます。

しかし、何時までもこのような好意に甘えてはいけないとの思いもあります。来月に理事会があります。今後のことについて何か良い方法がないものか相談したいと考えています。

今月は青少年奉仕月間です。青少年奉仕の経緯は1916年(大正5年)にロータリー連合会が青少年活動委員会を設立したのが始まりです。

1927年(昭和2年)に四大奉仕部門(クラブ奉仕、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕)が承認され、1974年に青少年交換プログラムが始まり、1996年(平成8年)に「青少年活動月間」を

「新世代のための月間」と改称され、2010年に「新世代奉仕」が五大奉仕に加わり、2013年(平成25年)に「新世代奉仕」が「青少年奉仕」と改称され現在に至っております。

千葉科学大学RACは2007年(平成19年)11月25日に設立され今年の11月で16年目を迎えます。RACも2020年1月に日本でコロナ感染が報告されてからの3年間は学業を含め難しい期間を過ごされてきました。そんな中にもあってもできる限りの活動を積極的に取り組んでこられました会員の皆様に感謝申し上げます。

これからも千葉科学大学RACの活動が途切れることがないように、銚子ロータリークラブとしてできる限りバックアップしなければならないとの思いを強くしたことをお伝えし会長挨拶とさせていただきます。

臨時理事会報告

1) 上原新入会員カウンセラー・所属委員会の件

…承認 カンセラー：島田洋二郎会員

所 属：親睦活動委員会

2) 5月31日卓話者変更の件

…承認

幹事報告

【週報拝受】銚子東RC

1. コーディネーターニュース 2023年6月号

2. 風の便り Vol.8_No.9(通刊103号)

3. MCRレポート4月分

4. ポリオプラスソサエティ(PPS)のご案内

5. 財団室NEWS 2023年6月号

…ガバナー事務所

【例会変更】旭RC

6月12日(月)13日(火)親睦旅行(那須)の為

→16日(金)振替休会

23日(金)夜間例会 なみ川点鐘18時30分

30日(金)細則第5条第6節により休会

2022-23年度ジェニファーE. ジョーンズRI会長テーマ

IMAGINE ROTARY

イマジン ロータリー

2790地区 小倉純夫ガバナー(松戸RC)スローガン

ロータリーの仲間との信頼を繋ぎ、

千葉から世界を変えていこう!

製作◇広報・会報委員会 山本肇 五十嵐亘 大岩将道 須永清彦◇

会員の記念日

結婚記念日 廣瀬 修一会員(5月26日)

入会記念日 常世田祐一会員(5月30日)

創業記念日 佐藤 直子会員(5月18日)

ニコニコBOX

◇高瀬 幸雄会長



山本成海様 卓話宜しく
お願い申し上げます。

◇島田 洋二郎会員



山本成海さん 20日の年次大会実行委員長お疲れ様でした。本日の卓話よろしくお祈いします。

卓話

「地区RAC年次大会報告」

千葉科学大学ローターアクトクラブ

23-24年度幹事 山本 成海様



今回、「国際ロータリー第2790地区 地区ローターアクト 第51回地区年次大会」が5月20日に行われました。場所は千葉駅近くにある三井ガーデンホテルをお借りして開会致しました。私は今回実行委員長として関わらせて頂き、このような大きい行事を準備から関わるのは初めてであり、分からないものが多くありました。しかし、地区役員をはじめ、実行委員の皆様の手助けあってこそ、開会することが出来たと非常に実感して

おり、感謝しています。

本年度の大会テーマは「Have an Interest」というテーマにしました。「Have an Interest」には「興味を持つ」という意味があります。ロータリーの活動を初め、どの分野においても、まずは自分から興味を持ち、行動に移す。また、ロータリーを通して多種多様な活動に取り組むために、興味を持つという「第1歩」を踏み出して欲しいという思いから今回のテーマと致しました。最近では、マスクの義務化が緩和されるなど新型コロナウイルスの制限が改められており、流行する以前の世の中に着々と戻りつつあります。それに伴い、ロータリーでも対面での活動の幅が増えました。私は、自分自身の経験や成長、また奉仕の心を養うために、まずは自ら「興味」を持ち、そのような活動に臨むことが必要なのではないかと考えました。

今回、私たち千葉科学大学はアイスブレイクとメインプログラムを担当しました。まず、アイスブレイクはGood&Newというものをやりました。Good&Newとは簡単に言えば24時間以内に起きたGood(いいこと)や、New(新しいこと)をグループ内に発表する簡単な自己紹介ゲームです。そこでは、どのグループも話が広がり、打ち解けることができていた印象があります。また、今回の記念プログラムとして「SDGsかるた」というものをやりました。近年話題となっている「SDGs」について、私は非常に興味を持ちました。皆さまが少しでも興味を持ち、小さな行動を起こすきっかけになってくれればと思います、企画しました。まず、かるたを5分間程度でしていただいた後、取った札から1~2枚ほど選んでいただき、それに関連する例会を提案し、模造紙に書いていただきました。模造紙には皆様のお名前と例会のタイトル、例会の内容、どんな人に向けて、目的、メリットを記載していただきました。自分たちでこのようなものを企画することは初めてだったので、楽しみながら取り組んでいただき、非常に嬉しく思いました。少し難しい内容、あまり時間が取れない中でしたが、皆さまには素晴らしい内容の例会を考えていただきました。今回の意見交換を通じ新たな発見が皆様の良き刺激となったことを願っております。

私は今回の地区年次大会を通して、企画し、楽しんでもらう喜びを感じました。また、「SDGsについて少しでも興味を持っていただきたい」という自分の小さな考えをロータリーの活動を通してより多くの方に知っていただき、改めてロータリーの活動の魅力を感じました。そして、メンバーとの絆もできた実感があり、充実して終えること

ができました。今後、千葉科学大学ローターアクトクラブのメンバーとして、後輩たちにロータリーの活動の魅力を伝えられればと考えています。



千葉科学大学ローターアクトクラブ
森 辰哉会員 軽部 愛美会員

入会式

上原 航会員



朝日生命保険相互会社
銚子営業所長
カウンセラー：島田洋二郎会員
所属：親睦活動委員会

委員会報告 金島 弘地域・環境保全委員長

【旧文化会館前の40周年記念の蘇鉄】



伊藤会員に剪定していただきました。

【ロータリー憩いの森】

2022年4月に植替えした 月桂樹



枯れた枝撤去と草刈りと飼料散布しました。



【出席報告】

会員総数 36名 出席計算 35名
出席 27名 欠席 8名
出席率 77.14%
欠席：東君・東川君・熊澤君・村田君・寺内君
吉原君・鈴木君・高橋宏明君



【M U】

6/6 八日市場RC 宮内(秀)君・信太君

【ニコニコ】

ニコニコBOX	¥ 5,000	計	¥676,000
スモールコイン	¥ —	計	¥ 45,918
米山BOX	¥ 2,650	計	¥ 45,784
希望の風	¥ —	計	¥245,800

次週（6月14日）プログラム
夜間移動例会・新旧クラブ協議会・懇親会
点鐘：18時
会場：絶景の宿 犬吠埼ホテル
送迎バス 銚子駅丸通P前 17：25
馬場町交差点 17：30 出発



私の座右の言葉

宮内 秀章会員



「着実な一歩」
思い通りにいかない時、
課題が山積みな時、そんな時こそ努力を怠らないこと。一つずつ克服していけば、必ず目標につながる。それが自信となり、いつか自分を強くしてくれる。そんな思いからこのことわざを選びました。これからも宜しくお願い致します。

阿天坊 俊明会員



「人の道・人の心・思いある人」
人の道・人の心・思いある人 3つの考えは大里様の靈感を授かった人の教え導きです。

「自分に勝つ・継続は力なり・日々是好日」
自分に勝つ 自分自身の心に勝ち
何事にも継続し努力 自身の物にすること
それが日々楽しくし自分で1日好日とする

伊藤 浩一会員



「德基仁積」
我家の居間に昔から掛けられている祖母の兄の手に拠る書です。文字通り「仁を積んで徳の基となす」ですが、道遠しです。

「良賈は深く蔵して虚しきが若し」
私個人としても会社経営の指針としてもそうありたいと願っています。